

保育士からの一言



子供達が安心して楽しく過ごせるよう、一人ひとりの心に寄り添った保育を心掛けています。
20年目となりますが、日々、子供達の成長を感じ、自身も得ることが多くとても嬉しく思います。



未満児クラスでは担当制保育を行っており、子供一人ひとりとじっくり関わる事が出来ます。
毎日が新しい発見の連続で日々勉強ですが、楽しく子供達と過ごしています。



1年目で不安な事も多かったですが、子供達に毎日笑顔をもらい、また先輩方に優しく指導していただいたり、充実した日々を送っています。子供達の小さな発見や感動を大切に、自分自身も一緒に成長していきたいと思っています。

年間行事

4月 入園式 クラス懇談会 歩き遠足	5月 親子遠足 児童内科検診	6月 保育参観 歯科検診 園外保育	7月 保育参観 七夕まつり タペの集い	8月 プール	9月 敬老会
10月 運動会 保育参観 ハロウィン	11月 交通安全教室 保育参観 餅つき 遊戯会	12月 クリスマス会	1月 マラソン大会 保育参観 児童内科検診	2月 卒園遠足 豆まき&節分 保育参観	3月 ひなまつり 卒園式 お別れ会



社会福祉法人 ちどりの国

新井保育園

〒272-0144 千葉県市川市新井 2-1-21

TEL : 047-357-3211

FAX : 047-357-8936

URL : <http://www.ans.co.jp/n/arai/>



笑い声

歌声のたえない

楽しい園

社会福祉法人 ちどりの国

新井保育園

沿革

昭和 34 年、地域の人々の要望に応え、初代理事長 田中卯之吉が財団法人として当保育園を開園し、昭和 48 年には社会福祉法人の設立許可を受け認可保育園として運営し現在に至る。

平成 24 年には地域における待機児童解消を目指すべく、園舎改築に伴い定員を 140 名と変更し、産休明け保育や延長保育、また低年齢児における担当制保育、病後児保育（体調不良児型）を実施。

法人創設より地域に根付き、地域の優しさに支えられて保育園を運営させて頂いており、

今後も地域における子育て支援の拠点的な役割を果たしていきたいと考えます。



概要

法人名	社会福祉法人ちどりの国		
施設名	新井保育園		
所在地	千葉県市川市新井 2-1-21		
理事長	田中 豊一		
T E L	047-357-3211	F A X	047-357-8936
定 員	140 名	保育対象	産休明け～就学前まで
開園時間	平日：7 時 00 分～19 時 30 分 （延長保育：18 時 00 分～19 時 30 分） 土曜：7 時 15 分～17 時 00 分 （延長保育：7 時 15 分～8 時 30 分、12 時 30 分～17 時 00 分）		
休 日	日曜日、祝祭日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）		

環境

東京メトロ東西線の南行徳駅より徒歩 12 分、江戸川にかかる今井橋を目の前にし、東京（江戸川区）の公園等の施設にも気軽に散歩に行かれ、また近隣には市川市の防災公園、東京ベイ・浦安市川医療センターがあります。園舎の目の前には蟹田公園が隣接しており、毎日、朝の保育体操や外遊びを行うなど、子ども達が元氣良く伸び伸びと活用させて頂いております。

- 東京メトロ東西線 南行徳駅 徒歩約 12 分
- 浦安駅 徒歩約 15 分
- 都営新宿線 一之江駅 徒歩約 20 分



保育理念

生き生きと歩まん、笑顔な未来に

保育目標

- 丈夫な体を育てる
- しっかりした生活習慣を身に付ける
- 美しい心を育てる
- 笑い声、歌声のたえない、楽しい保育園

担当制保育

新井保育園では、1～2 才児クラスにおいて担当制保育を取り入れております。

乳幼児においては、個々の月齢差による成長の違いが大きくあるため、きめ細やかな保育と共に子どもとの深い信頼関係を築くことで、子ども1人ひとりの発達に合わせた生活習慣を身に付け、自立することと考えます。

子どもの立場に立ち、子どもの内面を支える保育

子どもの基本的な生活の安心感を第一に考え、1人ひとりの生活リズムに合わせた保育

子どもが安心でき、情緒が安定する保育

保育士との信頼関係が芽生える保育

子どもの微妙な食欲の増減、体調変化、成長の把握

子どもの発達段階と心理状況をより良く把握できる保育

保育士との信頼関係が芽生える保育

S・I あそびと幼児教育

S I って何？

「SIあそび」とは、米国カリフォルニア大学の J・P・ギルフォード博士の知能 構造 (SI) 理論に基づく、問題解決力と創造的思考力を育むための教育プログラムです。「SI教育」または「知能教育」とも言います。「知能教育」と「知識教育」の違いは、子ども自発性を土台にしているか？いないか？です。無理やり納得させたり、覚えさせたりすることは逆に、知能の働きを停止させてしまいます。好きなことに熱中することが脳への刺激になり、集中力をつけるのです。

子ども達が将来、自分の才能を最大限に活かし、心豊かな人生を送れるようにするには、著しく頭脳が発達する幼児期に、多面的な頭脳の使い方を沢山経験させることが非常に大切になってきます。

「2 才児クラス・S I あそび」

子どもが楽しめる教具で考える力を養う

新井保育園では、2 才児クラスより創造性教育の先駆者である J・P・ギルフォード博士の知能構造 (SI) 理論に基づき、「できた」「できない」ではなく、自分で気づいていく過程を大切にしています。

人間の脳は 3 才までに全体の 3 分の 2 が成長し、3 才までに得た情報の量はその後の生涯の得る情報量に匹敵すると言われています。この大切な時期に、吸収し発達する力をしっかりと受け止め、確かな成長を育むため、2 才児が興味を持ち楽しめる専用の教具（積み木、シート）を用い、「2 才児クラス・SIあそび」を取り入れ、毎日の保育の中で必要な「落ち着き」をSIあそびから学んでおります。

